

おしどりミニだより

毎日暑い日が続いています。いかがお過ごしでしょうか。

先日は暑い中、草引きにご参加くださったご家族様本当にありがとうございました。おかげさまで美しい庭になりました。作業後のお茶のひと時では日頃の介護の気持ちや多様な社会の話もありの楽しい時間となりました。今後ともご協力のほどお願いいたします。



社会福祉法人近江ちろば会
地域密着型通所介護施設
デイケアの家おしどり

2019年6月



機能訓練Ⅱの報告

理学療法士より

昨年5月より個別機能訓練Ⅱを開始してから1年が経過しました。これまで15名程度の方々が取り組んでこれ、現在も頑張っておられます。個別機能訓練では、目的動作の獲得、維持・向上を目標として実施していますが、基礎となる筋力やバランス訓練も並行して行い、必要な身体機能の改善も図っています。

個別機能訓練を実施して、さまざまな変化が見られてきています。

目的動作の成果として、

- ① 入浴時のまたぎ動作時に足が上げられるようになり介助量が減少した。
- ② 階段が以前より昇り降りしやすくなった、足が上がるようになり散歩が安全にできるようになったなど成果が見られました。

身体機能面の改善としては、

- ① 膝の痛みが減少した、痛みの減少に伴い体を伸ばして歩けるようになった、
- ② すり足がみられなくなってきたなどが見られてい

ます。

これらの活動を通して『前は少ししか（足が）上がらなかったけど、今はここまで上げられるようになったんです。』

『膝に痛みがなくて歩けるようになって幸せです。』など喜びを伝えて下さいます。

最近では、身体の変化の為、小グループ訓練だけでは十分に対応しきれないこともあり、必要に応じて個々の状態の変化に個別で対応することも行っています。実際に、個別対応後に足の痛みが軽減し、歩行時の姿勢が改善、足の運びもスムーズになり、動きやすくなった方もおられます。

機能訓練を担当させていただいた私自身も、この1年間を通して沢山の変化や喜びの声を聞くことができ、有意義な時間になることができたことを嬉しく思います。これからも現状に満足することなく、皆さんが在宅生活において自分らしい日常が送れるように支援をしていきたいと思っています。

機能訓練の一場面

車いすからの立ち上りに自分の力を使うことが出来るように！



筋肉を無理なく鍛え歩行がいつまでもできるように！



背中を伸ばして歩行をスムーズに！



機能訓練Ⅱのリハビリをすることで、今までの生活や楽しみが維持継続することが出来ています。



玉ねぎやスナップエンドウ、葉野菜などの収穫もでき畑の仕事も楽しく継続できています。



日課のウォーキングの継続が出来歩く距離も増えています。

日々の生活リハビリ

おしどりの生活リハビリは自立・自律支援を目的としています。今出来ることを見つけそれを土台にできることを提案し実行し、自宅に帰っても同じようにできることが自立・自律支援だと考え日々大きな時間を使っています。この生活リハビリによっておしどりに関わる全ての人の人生に夢や希望を見出し「生きる」力を持っていただきたいと思います。



これ何の形になるの？と言いながら折られていましたが、皆さんが作ったものを合わせると蓮の花になりました。6月のお誕生表の出来上がりです。



好きなビーズを選んで貼り付けると自分だけの個性的なコースターの出来上がり



私も手伝いますと豆の筋を取って下さり昼食に美味しく頂きました。



近隣の学校に台ふきを寄付したいと提案すると喜んで手を動かしてくださっています。



畑から大きな玉ねぎを収穫しました。丁寧にそうじして干して美味しく頂いています。